令和６年度　地域ケア会議（多職種連携型，見守り促進型）開催内容について

≪かしま東地域包括支援センター≫

【テーマ①】
地域で考えるケアマネジャーのためのカスタマーハラスメント対策
～ひとりで悩まない！日頃の悩み，体験談など語り合いませんか？～

【目的】
・対応に困っているケース，その対応等の情報共有
・ハラスメント対応のガイドラインや相談窓口の周知

【参加者】
かしま東・西圏域の介護支援専門員

【内容】
・グループに分かれて普段対応に困っているケースの情報共有や，効果があった対応策について意見交換。
　また，グループを入れ替えて多くの関係者と意見交換を行った。
・対応に困ったときの相談窓口の参考資料，会議等の提案，事業所内での対応等について再確認した。

【テーマ②】
それぞれの地域の防災訓練状況（BCP）について

【目的】
・それぞれの防災訓練状況について情報共有し，各地区の取組に活かす
・かしま東地域包括支援センターの BCP 計画の周知

【参加者】
かしま東圏域の地域福祉推進委員

【内容】
・各地区の具体的な防災訓練の内容について情報共有した（場所，人数，方法，協力機関の情報等）。

【テーマ③】
地域の防災力を高めよう Part 2

【目的】
・防災について考えるきっかけづくり
・事業所単位（小さな規模），自分たちでできる防災について考える
・関係機関との連携について考える

【参加者】
市内介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員，薬剤師，市生活福祉課・交通防災課

【内容】
・グループで「防災カードゲーム」を行い，防災時に役立つ知識を学んだ。
・ゲームを通して，個人や事業所でできることについて意見交換を行った。
・関係機関との連携でできることについて情報共有した（出前講座による周知，個別避難計画書の作成，訪問時の安否確認，家庭防災備蓄の呼びかけ等）

【テーマ④】
地域の困りごとについて

【目的】
・かしま東圏域のそれぞれの活動内容や課題等について情報共有を図る

【参加者】
地域福祉推進委員

【内容】
・地域課題，実際に対応したケースについて情報共有した。
・地域の見守り体制について意見交換を行った。

≪かしま西地域包括支援センター≫

【テーマ①】
鹿嶋市の防災計画を知り，地域の実際の状況について考える

【目的】
・災害に対する地域の強み，弱みを把握する
・それぞれの取組等情報共有し，支援者として災害時の対応について考える

【参加者】
市内介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員，薬剤師，市生活福祉課・交通防災課，医療機器業者

【内容】
・市関係課からの説明（防災計画，指定避難所，避難行動要支援者個別計画，福祉避難所）。
・グループワークにて，要支援者の安否確認方法や非常用備蓄品の状況，課題等意見交換を行った。
・医療機器業者より防災用品，備蓄品の紹介を行った。

≪なかの地域包括支援センター≫

【テーマ①】
令和５年度なかの地域事例総括

【目的】
・前年度地域ケア会議で事例に挙げたケースの進捗報告
・今年度の地域ケア会議内容について周知する

【参加者】
なかの圏域の介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員

【内容】
・なかの地域の高齢者の現状について説明（人口，介護認定状況等）。
・前年度事例提供をしたケアマネジャーからその後の経過について報告をした。
・今年度の地域ケア会議の内容，オレンジカフェの周知をした。
・増えつつある消費者被害について意見交換を行った。

【テーマ②】
事例検討「認知症のある夫婦と家族への支援」

【目的】
・高齢者のみの世帯（遠方に家族がいる）ケースが多く，個人でできること，制度やサービスで解決できること等対応策を出し合う。

【参加者】
社会福祉協議会，訪問看護師，なかの圏域の介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員，薬剤師，診療所看護師

【内容】
・訪問看護ステーションより，家族が遠方に住んでいる方への支援について事例発表。
・グループに分かれてどのような支援ができるか様々な視点から意見交換を行った。
・診療所看護師よりレスパイト入院に関しての説明。

【テーマ③】
事例検討「認知症の妻と暮らす夫への支援（子どもとは疎遠になっているケース）」

【目的】
・認知症の方に対する接し方を学ぶ。
・家族はどのように理解を深めたら良いか，家族に対するフォローをどのようにしたら良いか考える。

【参加者】
社会福祉協議会，なかの・だいどう圏域の介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員，薬剤師，施設事務長

【内容】
・グループホームにおける認知症の方への対応方法について施設事務長より講話。
・グループに分かれて，それぞれに対してどのような支援ができるか意見交換を行った。
・訪問介護（ヘルパー不足）に関する意見交換を行った。

≪だいどう地域包括支援センター≫

【テーマ①】
令和５年度だいどう地域事例総括

【目的】
・前年度地域ケア会議で事例に挙げたケースの進捗報告
・今年度の地域ケア会議内容について周知する

【参加者】
大野地区の介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員

【内容】
・前年度テーマにした事例について経過を報告（権利擁護，フレイル予防，災害弱者への災害時の対応）。
・今年度の地域ケア会議の内容について周知をした。
・消費者被害や虐待についても情報共有することを周知した。

【テーマ②】
事例検討「重度認知症の妻に自己流介護をする夫への支援について」
～支援者の助言を受け入れない男性介護者への支援～

【目的】
・実際に対応しているケースについて，支援方法をさまざまな視点から考える

【参加者】
社会福祉協議会，大野地区の介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員

【内容】
・グループに分かれて，対象者への支援，地域住民としてできること，関係機関との連携できることについてそれぞれ話し合った。

【テーマ③】
事例検討「精神疾患のある長男と同居する高齢夫婦への支援」　～精神障害への視点～

【目的】
・8050 問題等，障害のある子と同居する高齢者のケースが増加傾向にあるため，障害福祉に関する知識も身につける
・実際に担当している介護支援専門員へ様々な視点から助言をする

【参加者】
社会福祉協議会，大野地区の介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員，市生活福祉課

【内容】
・市生活福祉課より障害福祉サービスについて説明（鹿嶋市の概況，障害支援区分，地域生活支援事業，介護保険サービスとの兼ね合い等）。
・「長男グループ」「父グループ」「母グループ」に分かれてそれぞれの支援方法を検討し，最後にグループ発表ですり合わせを行った。

【テーマ④】
事例検討「がん治療中で認知症もあり，他者の意見を受け入れない独居高齢者への支援」

【目的】
・がん患者のたどる経過について学ぶ
・対応方法についてグループワークで検討する

【参加者】
病院看護師，社会福祉協議会，大野地区の介護支援専門員，民生委員，地域福祉推進委員

【内容】
・病院看護師より緩和ケアについて説明（心不全のケース，加齢による衰弱のケース，がん患者のケースにおける看取りについて）。
・グループに分かれて，対象者への支援，地域住民としてできること，関係機関との連携できることについてそれぞれ話し合った。